

# 澄川図書館の移転予定に関する ご意見・ご要望に対する札幌市の考え方について

令和6（2024）年 6月

札幌市では、南区における行政機能・公共サービス機能を集積・複合化し、真駒内駅周辺に再配置する検討を進めており、その取組の一つとして南区の地区図書館である澄川図書館を真駒内駅前の新複合庁舎（令和14（2032）年供用開始予定）へ複合化することを検討しており、説明会を実施したところです。

## ○澄川地区の皆様を対象に住民説明会

→延べ52名参加（令和6（2024）年2月14、16、17日）

## ○澄川図書館利用者の皆様を対象にオープンハウス（意見交換会）

→延べ43名参加（2月29日、3月2日）

会場に足を運んでいただきました皆様、本当にありがとうございました。

これらの説明会でいただいたご意見・ご要望に加え、澄川地区連合会からは「澄川図書館移転に伴う要望書」、澄川第5町内会及び澄川健和会からは「澄川図書館移転廃止計画の変更存続を求める決議書」をご提出いただいておりますので、札幌市の考え方についてお知らせいたします。

各説明会における配布資料、議事概要などはホームページ「札幌市の図書館」に掲載しておりますのでご覧ください。

[https://www.city.sapporo.jp/toshokan/gyoji/sumikawa/202402sumikawa\\_juminsetsumei.html](https://www.city.sapporo.jp/toshokan/gyoji/sumikawa/202402sumikawa_juminsetsumei.html)



## 1 澄川地区連合会からの要望書について

### 要望事項

### 札幌市の考え方

●図書館が隣接していたため小さな施設である、すみかわ地区センターを他の地区センターと同等の面積となるよう増築していただきたい。

他の地区センターと同程度の面積となるよう、**300m<sup>2</sup>程度**の増築を検討します（現在の約900m<sup>2</sup>→約1,200m<sup>2</sup>）。

► 増築部分に設ける機能は、図書室や読み聞かせに利用できる懇談スペースなど、事前に地域の皆様と協議します。  
具体的な検討を開始する時期は、図書館移転前の、令和12～13（2030～2031）年頃を想定しています。

●澄川図書館の跡地は売却することなく、地域活動に使うことができるスペースや地区センター駐車場の拡張など、地域に活用させていただきたい。

澄川図書館の跡地約2,000m<sup>2</sup>は、地区センターの増築及び駐車場の拡張の用地として約700m<sup>2</sup>を活用します。

► 残る約1,300m<sup>2</sup>は、札幌市内部での公的利用の有無を調査し、利用予定がない場合は売却を基本にしつつ、周辺公共施設の状況等を踏まえ地域の皆様と継続して協議します。

## 2 澄川第5町内会及び澄川健和会からの決議書について

### 要望事項

- 澄川図書館を解体売却することなく南区（真駒内）図書館の分館として存続することを強く求めます。

### 札幌市の考え方

- 今後の札幌市の財政状況を見通すと、現在と同じだけの施設を維持することは困難であり、集積・複合化により機能を維持しつつ施設総量を抑制する方針です。すみかわ地区センターを増築し、澄川図書館がこれまで果たしてきた機能をどのように補っていくかについて、地域の皆さんと協議のうえ検討します。

## 3 住民説明会、利用者説明会でいただいたご意見・ご要望について

説明会等の後、4月12日まで追加募集したものも含めたご意見の中から、主だったご意見に対する札幌市の考え方をお伝えいたします。

### 要望事項

- 澄川図書館の移転・閉館に反対。
- 真駒内に図書館をつくった後も澄川図書館を残してほしい。
- 文化施設・図書施設は経費が掛かったとしても残すべき。

### 札幌市の考え方

- 今後の札幌市の財政状況を見通すと、現在と同じだけの施設を維持することは困難であり、集積・複合化により機能を維持しつつ施設総量を抑制する方針です。

- 澄川にこれまでの図書館が果たしてきた機能（高齢者の憩いの場、読み聞かせなど子どもの集う場所、本に直接触れて選ぶ場所など）を維持してほしい。

- すみかわ地区センターを増築し、澄川図書館がこれまで果たしてきた機能をどのように補っていくかについて、地域の皆さんと協議のうえ検討します。

- 澄川図書館跡地を地域で活用させてほしい。

- 札幌市内部で公的利用の有無を調査し、利用予定がない場合は売却を基本にしつつ、周辺公共施設の状況等を踏まえ地域の皆様と継続して協議します。

- なぜ真駒内に施設を統合するのか。

- 南区全体の拠点として、交通結節点である真駒内駅周辺に公共施設を集積・複合化することで利便性を向上させ、より多くの区民の利用につなげます。

- 「移転」という表現は不適切ではないか。澄川図書館の「廃止」と記載するべき。

- 地区図書館は区の図書館と位置付け、一区に一館整備しています。南区の地区図書館の場所が変わるという意味で「移転」と表現しています。

今後の図書館の在り方についてのご意見も複数いただいておりますが、それらにつきましてはさっぽろ読書・図書館プランの改定時などに参考とさせていただきます。

【問い合わせ先】札幌市教育委員会中央図書館運営企画課企画担当係（TEL 011-512-7330）

札幌市市民文化局地域振興部区役所整備担当課（TEL 011-211-2176）

